

# 令和7年度「建設DX講習会」開催のご案内

主 催：(一社)日本建設機械施工協会中国支部  
共 催：(公社)土木学会建設用ロボット委員会

拝啓 皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より当支部の事業推進について格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

インフラDX, i-Construction は、建設現場の生産性向上や業務、組織、プロセス、文化・風土や働き方の変革を目的として、国土交通省はもとより、地方公共団体でも取り組みが促進されています。

さらに、その取組を加速し、建設現場における省人化対策に向けた新たな施策「i-Construction 2.0」も進み始めており、最新の情報が不可欠な状況にあります。

そのため、新年度に入ったこの時期に、インフラDX, i-Construction の現状、今後の課題や解決のヒント、最新の事例を紹介する講習会を開催致します。

施工業者の現場従事者や発注機関の皆様など、多数の方々の参加をお待ちしております。

なお、本講習会は全国土木施工管理技士会の継続学習制度（CPDS）の学習プログラムとして認定（4ユニット）されており、参加者のうち希望者に受講証明書を発行します。なお、建設コンサルタツ協会に申請される方も、全国土木施工管理技士会の受講証明書で申請して下さい。技術士の方は別途証明書を発行します。

## 記

1. 日時及び場所 令和7年4月25日（金）13：00～17：20（受付開始12：30～）  
広島YMCA国際文化ホール（広島県広島市中区八丁堀7-11）

## 2. 講演内容

- ① 13:00～13:05 開会挨拶 (一社)日本建設機械施工協会中国支部
- ② 13:05～14:05 講演『i-Construction2.0について』  
国土交通省 大臣官房技術調査課 施工企画室 課長補佐 中根亨
- ③ 14:05～15:05 講演『i-Con2.0 オートメーション化を見据えた中国地方整備局の取り組み』  
国土交通省中国地方整備局 中国技術事務所長 近藤弘嗣
- ④ 15:05～15:15 休憩
- ⑤ 15:15～16:15 講演『ICT活用工事の課題と解決のヒント』  
(一社)日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所 研究第3部次長 藤島崇
- ⑥ 16:15～16:45 講演『中国地方整備局のインフラDXとBIM/CIMの取り組み』  
国土交通省中国地方整備局企画部 工事品質調整官 藤原功
- ⑦ 16:45～17:15 講演『橋梁点検業務におけるDX技術（点検支援技術）活用事例の紹介』  
復建調査設計(株) 保全構造部保全技術課 上席主任エンジニア 小方義昭
- ⑧ 17:15～17:20 閉会挨拶 (一社)日本建設機械施工協会中国支部

3. 定 員 120名

※ 定員に達し次第申込みを締め切らせて頂きます。

4. 申 込 先 (一社) 日本建設機械施工協会中国支部

◇申込先メールアドレス: kousyu@jcmachugoku.jp

5. 申込方法 下記のホームページアドレスより申込書 (Excel データ) をダウンロードし、  
上記申込メールアドレスに令和7年4月17日 (木) 迄に申込み下さい。

◇ホームページアドレス : <https://jcmachugoku.jp/>

①申込書はPDF等に変換せず Excel データのまま送付して下さい。

②申込み受付次第、メールで申込担当者宛に受付番号をお送りします。

③受付番号は当日受付で必要ですので、ご承知おき下さい。

6. 参加費 会 員：4,000円/人 (内消費税10% 363円)

非会員：5,000円/人 (内消費税10% 454円)

行政団体：無料

※会員とは、(一社)日本建設機械施工協会の会員又は会員企業に所属の方です。

※申込担当者宛に上記5. ②に記載の受付番号をお知らせする際に、併せてインボイス対応の請求書 (PDF) をメールで送信致しますので、令和7年4月17日 (木) 迄にお支払い下さい。なお、領収書の発行は致しません。

※申込後の変更・キャンセルは致しかねますのでご了承下さい。

7. 資料配布 紙媒体の資料配布は行いません。申込担当者宛に上記5. ②に記載の受付番号をお知らせする際に、資料をダウンロードする為のURLとパスワードを記載します。

4月23日以降に参加者ご自身で取得をお願いします。なお、URLは参加者以外への公開は出来ません。